

優良住宅の証し

オウミ住宅は
確かな品質と性能を
提供します。



柱状改良工法 (例)

地盤の支持層までの間に、土をセメント系の固化材で固めた柱状の改良体を築いていく工法です。



ベタ基礎工法

基礎は鉄筋コンクリートのベタ基礎。布基礎の2倍耐荷重を誇ります。住宅瑕疵担保責任保険の基準を満たす基礎高400mm、主筋φ13、ベース配筋φ13、立上りコンクリート厚150mm。又アンカーボルト、ホールダウン金物等の使用により木部としっかり接合します。コンクリートの下全面に防湿シートを敷きこみ、土壌からの湿気を防ぎます。

床束(プラ束)

床束とは、床下で住まいの足元を支える大切な部材です。一般に使用される木製の床束は湿気に弱く、腐食やシロアリ被害の恐れもあるため、プラ束を採用。非金属のため錆びることもなく、抜群の耐久性を発揮します。

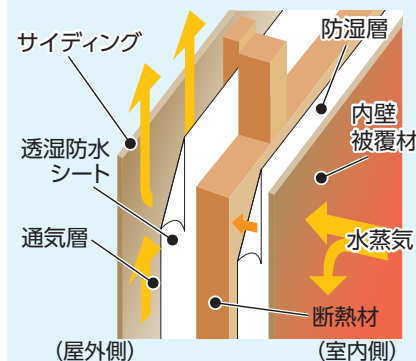


二重床工法

床強度・剛性を高めるため、1階・2階とも24mm構造用合板と12mm床材フローアをドッキング。強固な床を実現。床鳴りの防止にも役立っています。

外壁通気工法

外壁と内壁の間に二重の空気層を設け通気を良くしています。壁内の通気を良くする事によって湿気やカビの対策も万全です。



構造用集成材・ 4寸柱(通し柱・隅柱)

優れた強度と耐久性を持つ構造用集成材を使用。通し柱と隅柱には4寸柱を使っています。工場生産によって高品質を実現し同じ寸法のムク材の約1.5倍という優れた強度を誇ります。

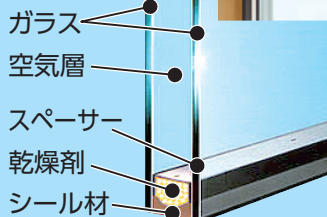
アクアフォームで 保温・保冷

吹付け断熱アクアフォームは、お部屋を隙間なく包み込み快適空間に。

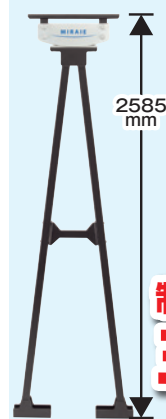
*1/新省エネ仕様の断熱性能と次世代省エネ仕様のアクアフォームをエアコンによる冷暖房で比較した数字です(建物の仕様により、オプションとなります)



ペア ガラス



全てのサッシをペアガラス・ダブルガラスにすることで断熱効果がアップします。断熱材と合わせて冷暖房のランニングコスト削減に役立ちます。



揺れを最大70%吸収・低減し、住まいを守ります。連続5回の揺れを与えても、安全とされる範囲内でした。*90年間、制震特性はほとんど変わりません。*

*1 2011年12月の実大振動台実験の結果による。
*2 安全限界変位(非連建築物が、倒壊・崩壊しないこととされる揺れ幅の限界)
*3 促進劣化試験の結果による。(高減衰ゴムダンパー部分において)

制震ユニット ミライエ



ガス温水床暖房 ヌック



床面全体からのふく射熱、伝導、対流で暖かさが伝わります。熱は壁や天井に一度吸収され、再びふく射されるため部屋全体に暖かさが行き渡り、長時間暖房しても頭がボーッとしたり、のぼせたりしないのも特長です。フローリング仕上げならダニやカビの繁殖を抑え、日頃のお掃除もラクに行えます。

※フラットシリーズは対象外となります